

くつろぎのダイニングチェア

ダイニングチェアとパーソナルチェアを兼ね備えたチェア。心地よい弾力が身体を支える通気性のよいラタンの座面。本格アームチェアでありながら並べても圧迫感のない大きさ。本体重量は約5kg、座面がラタンのため軽くて扱いやすく、テーブルの下に収まるフレキシビリティ。チークのフレームの滑らかなカーブにより、ゆったりとした座り心地が、ソファいらずのリラックス空間を演出します。

改良に改良を重ねたデザイン

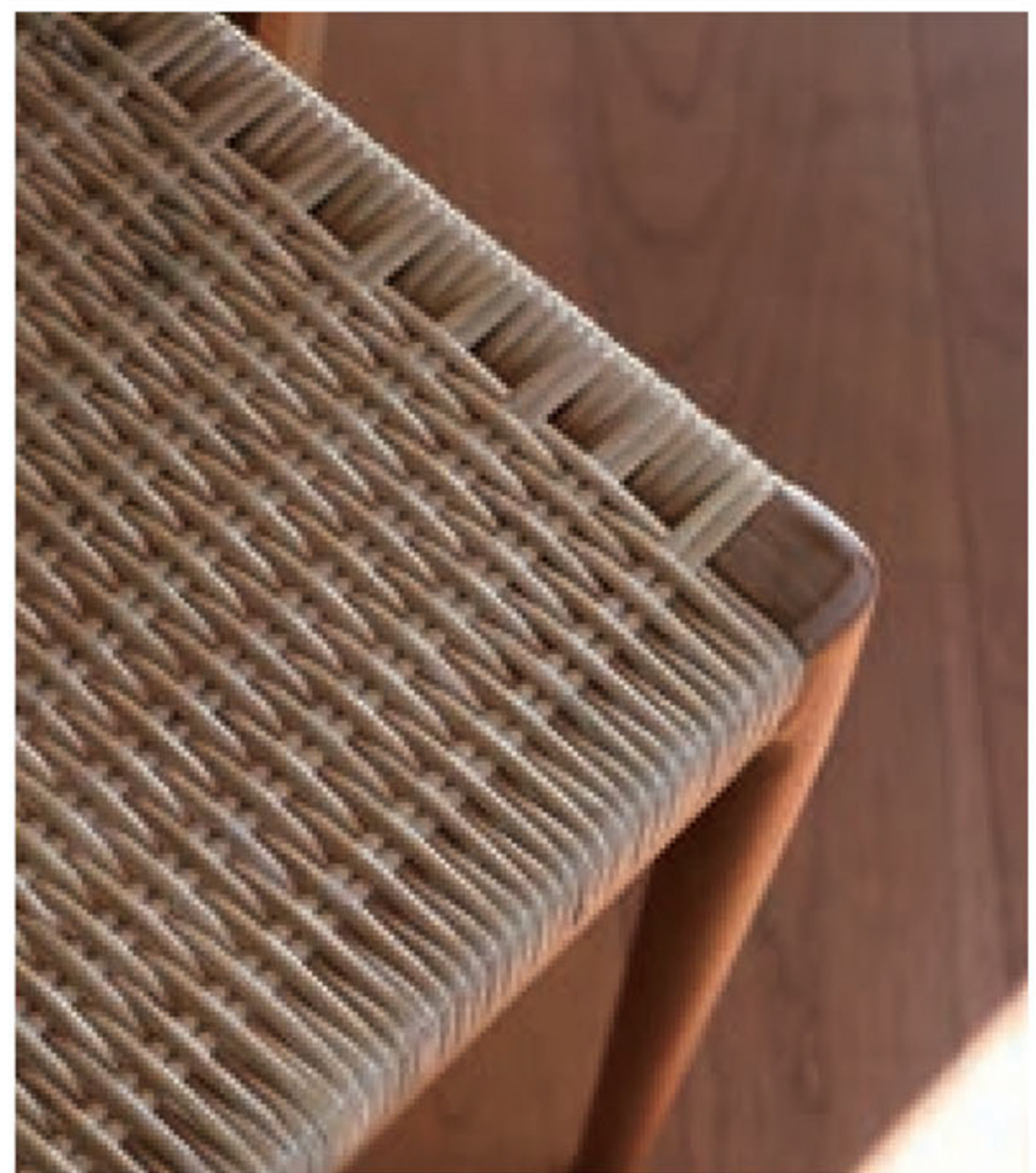
座り心地とデザインを追求して何度も何度も5mm単位で試作品を作り直し完成しました。身体にフィットするよう無垢材から手作業で複雑なカーブを削り出しています。贅沢にインゴッドから削り出された滑らかな背もたれと、絶妙なバランスで計算し尽くされた快適な座り心地をご堪能ください。



中西正佳

滋賀県生まれ 京都大学大学院 建築学専攻 修士課程修了
竹中工務店設計部を経て現在株式会社中西正佳建築設計事務所代表
受賞歴_日本建築学会作品選奨 / 芦原義信賞 他多数
代表作_神戸国際中学校河野記念アルモニホール
竹中大工道具館新館

品名に「IDENTITY」表記があるアイテムが
中西正佳氏のデザインによるものです



選び抜いたこだわりの“手挽き”ピール

座面は地上最も強い植物繊維と言われる耐久性に優れたラタンを使用。ラタンの中でも、象牙質のすばらしいツヤがある“セガ籐”から、さらに品質の上位5%を厳選した材料を使用しています。日本の伝統工芸士御用達の最高品質手挽皮籐を、熟練の職人が1つ1つ丁寧に編みあげました。手挽きは籐の繊維に沿って目で見て手で確かめながら挽くため、肉厚でさくれが少ないのが特徴です。手作りの温もりが味わえる逸品です。強度及び耐久性を試験するJISS 1203の50000回の耐久テストをクリアしています。



チーク無垢材使用

世界三大銘木のひとつと言われる高級材で、木目が緻密で美しく、乾燥による狂いが少なく、耐久性に優れた家具に最適な銘木です。樹齢25年以上、直径30～40cm程度の木材を主に使用し、環境保全を考え計画植林されたインドネシア産のチーク材のみを使用しています。1つ1つ違う天然の木目や色合い、特有のチーク油の匂いとしっとりとした感触をお楽しみください。